

きらめき朝日

全戸配布用

令和4年12月28日号

校長 原田 正明

地域の皆さまの協力で町内4施設に 介護福祉機器を寄贈できました

今年度も朝日中生徒会として、7月と11月の2回アルミ缶回収を実施させていただき、2回合わせてアルミ缶2,660 kgを回収することができました。ありがとうございました。そのアルミ缶を介護福祉機器に交換し、12月19日(月)にふれあい荘、和合荘、明鏡荘、グループホームあさひの4施設に贈呈させていただきました。今回は各施設から希望されたポータブルトイレ、非接触型体温計などを贈らせていただきました。

今年度で9回目となったアルミ缶回収と介護福祉機器の贈呈ですが、朝日中が掲げる『朝日中生を幸せにする7つの力』の「②地域を大切に思い、貢献する態度」を具現化する活動であり、生徒にとっても貴重な機会になっています。

なお、この活動は来年度以降も継続していく予定ですので、今後ともご協力よろしくお願ひします。



学校教育目標

ふるさとを^{あい}愛し ^{さち}幸求め ^{ひたむ}直向きに生き抜く

あ

さ

ひ

朝日中生の育成

「朝日中生を^{さち}幸せにする7つの力」(つけたい資質・能力)

- (1) 自らの生き方、将来を考える力
- (2) 地域を大切に思い、貢献する態度
- (3) 主体的に行動する力
- (4) 目標に向かい粘り強く取り組む力
- (5) 他者と協働し課題解決する力
- (6) 思いや考えを伝える力
- (7) 情報を収集し活用する力

資質

能力

朝日中では今年度から学校教育目標を新たにして、様々な教育活動に取り組んでいます。

特にふるさと朝日町、自分の住む地域を大切に、社会に貢献する態度は、朝日中ならではのものであり、

郷土愛醸成のためにもとても重要だと思っています。ぜひ、地域の皆さまからもご協力いただき、未来の朝日町を担う子どもたちの成長を支えていければと思います。よろしくお願ひします。

地域に根ざした朝日中らしい教育活動

2学期も地域学校協働活動として、地域の方々からのご協力を得て、朝日中らしい教育活動を行うことができました。特に総合的な学習の時間では、3年生は地域の伝統芸能に学ぶということで、送橋神明こぶし太鼓、豊龍神社祭り囃子、つむぎの会の方々のご指導で文化祭や町芸術文化祭などで伝統芸能を披露することができました。2年生は「朝日町の将来を考える」ということで、グループで地域の方にも協力してもらいながら、様々な企画を立案し、実行しています。1年生は合格りんごの栽培や「朝日町を徹底的に知る」ということで、町内で活躍する様々な分野の方からお話を聞いています。たくさんの地域の皆様からご協力をいただき本当にありがとうございます。これからもご協力よろしくお願ひします。

なお、学校では積極的にマスコミからの取材を受けて、発信しています。ぜひ、町内の話題にしていただければ幸いです。



1年 合格りんご収穫



2年 田岡知暁さんと相談



3年 送橋神明こぶし太鼓



1年 登坂尚高さんのお話



2年 ふれあい荘でボランティア



3年 豊龍神社祭り囃子



こだま オレンジカフェ



こだま クリスマスリース販売



3年 民話劇(つむぎの会)



2階の空き教室に「スキマクラス 2.5組」があります。これは、本校の学校運営協議会委員の佐藤恒平氏のまよひが企画のサテライトオフィスです。昨年11月に開設され、事務作業や打ち合わせなどオフィスとしての活用のほか、月曜日や木曜日の部活動休養日には生徒が訪れ、この部屋にあるカードゲームや読書しながら過ごしています。他の中学校にはない珍しい空間となっています。



10月の学校運営協議会での熟議では、この「スキマクラス 2.5組」の有効活用について話し合いました。今後、様々な活用を考えていきたいと思ひますので、興味のある方はぜひ一度、学校に足を運んでいただき、「スキマクラス 2.5組」をご覧ください。お待ちしております。